

やめよう! コロナ差別!

私たちの身近なところに新型コロナウイルス感染症が存在します。

どんなに気をつけていても、誰にでも感染する可能性があります。

しかし、この感染症の広がりで、もっと心痛む問題が発生しています。

あなたや家族にも感染するかもしれません。そんな時、心無いことばやうわさで非難されたらどうでしょう？

コロナウイルスに対する恐怖心や不安感が、医療従事者等や感染者、その家族に対し、心無いことばや行動となって、さらに苦しめることが起きています。このようなことは、絶対にあってはならないことです。

あの〇〇さん、
コロナ患者の入院
している病院に
勤めているんだって。

あの人、〇〇にも
△△にも行ってたんだって。
何考えているのかな。



どうして県外から
来るんだろう。
早く帰ってほしいわ。



病院で看護師として働くお母さん。
感染症の患者さんも受け入れています。
今夜も遅くまで、患者さんを助ける
ために駆け回りました。
ゆきちゃんは、寝ないでママを待っていました。

七城中学校 2年生の作品

このような状況だからこそ、私たち一人ひとりが
相手の立場に立ち、思いに寄り添い、
コロナに立ち向かっていきましょう。

人権に関する主な相談先

- みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル) 0570-003-110
- 子ども人権110番(全国共通人権相談ダイヤル) 0120-007-110
- 外国語人権相談ダイヤル 0570-090911
- 菊池市役所(人権啓発・男女共同参画推進課) 0968-25-7209